

「世界に誇る環境主都まつえ～リサイクル都市日本一～」の実現を

まつえ環境市民会議

第21号

平成26年7月

「まつえ環境市民会議」は、自然環境の保全、ごみの減量、地球温暖化防止、環境教育の推進の4つのテーマを柱に、市民・事業者・行政が協力し、一人ひとりが身近な活動を実践しています。

第8回 通常総会開催

とき 平成26年5月18日(日)
ところ 市民活動センター 交流ホール

まつえ環境市民会議の第8回通常総会が、白湯本町の市民活動センターで会員121名の出席のもと開かれ、平成25年度の事業報告と決算、平成26年度の事業計画と予算がそれぞれ承認されました。

冒頭、瀬崎輝幸代表は、会員の拡大や広報活動の強化、環境フェスティバルの充実など本年度の重点課題を挙げ、「環境活動のすそ野をさまざまな分野や世代に広げ、よりよい環境都市の実現を目指しましょう」とあいさつ。

続いて、吉山治副市長が「市民と行政、企業が一体となって『美しい都市と評価される松江』に磨きをかけましょう」と呼びかけました。

また、松江市環境保全部からは、中海・宍道湖、市内の河川の水質の状況と、地球温暖化の原因である温室効果ガスや大気汚染物質のPM2.5等、松江市をとりまく環境の現状についての報告がありました。

総会後の環境講演会では、島根県林研グループ連絡協議会の野田真幹副会長が「里山と森林保全の大切さを考える」と題して講演。拡大する竹林による被害の現状などを説明し「身近な山に足を運び、現状に触れ、一人でも多くの市民が森林を守る行動を起こしてほしい」と熱く訴えました。



瀬崎代表



吉山副市長



講演会 野田真幹氏

会員募集中

「環境問題について、一緒に考え活動してみませんか」

年会費 個人会員1,000円/1口 団体会員2,000円/1口 法人会員3,000円/1口

振込先 山陰合同銀行松江市役所出張所 (普通) 3608893 まつえ環境市民会議
※「まつえ環境市民会議」は、みなさんの年会費で運営されます。

<http://www.shiminkaigi.jp/>

会員拡大にご協力ください

申し込みは

事務局 TEL25-0881まで

申込書はまつえ環境市民会議ホームページからダウンロードできます。

平成26年度役員体制

【代表】

瀬崎 輝幸(山陰中央新報社)

【副代表】

佐藤 尚士(松江商工会議所)

万代 悦子(松江市連合婦人会)

越野 浩昭(くにびき農業協同組合)

【運営委員】

河津 和徳(くにびきエコクラブ)

河本 智人(松江森林組合)

中島 勇夫(松江市生活環境保全推進員)

野田 真幹(NPO法人もりふれ倶楽部)

藤原 二郎(松江市町内会・自治会連合会)

松本 一郎(国立大学法人 島根大学)

安川 智登(鳥根県地球温暖化防止活動推進員)

山崎 敦也(松江青年会議所)

山崎美智子(松江市高齢者クラブ連合会)

吉岡 正至(松江市公民館館長会)

【会計監事】

高尾 健司(松江商工会議所)

松浦 久義(忌部食育推進会議)

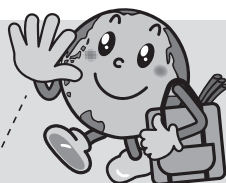
SCHEDULE

平成26年度事業計画

SCHEDULE

月	事業名	概要	備考
4~5月	里山保全(竹林整備)	竹林整備を行った現地で整備研修とタケノコ掘り、新しい竹の伐採	4月27日・5月6日
5月	グリーンカーテン運動	ゴーヤを使ったグリーンカーテンによる省エネ啓発活動 ・イオン松江店と協力配布 1,200本 ・公共施設、事業所、市民へ1万6千本のゴーヤ苗の配布(環境センター) ・グリーンカーテンフォトコンテスト	5月4日 5月21、22日 (8月~10月)
	通常総会・講演会	市民活動センターにおいて開催	5月18日
6月	中海・宍道湖一斉清掃	中海・宍道湖一斉清掃に参加	6月8日
	2014キャンドルナイト	松江城馬溜広場にて行うキャンドルナイトに参加	6月21日
	全市一斉ライトダウン	松江市全体を対象にライトダウンによる節電の呼びかけ。(市民・事業者へ参加を呼びかける)	6月21日 ~9月末
8月	環境美化の啓発	水郷祭会場の環境美化の啓発と清掃活動参加	8月10、11日
9月	漂着ごみ回収	海岸の美観を回復するために漂着したごみの回収活動	
9~10月	ゴミ減量・レジ袋削減活動	家庭・企業ごみの減量、レジ袋削減啓発活動	
11月	植樹活動	さんいん環境キャンペーンの植樹活動に参加 松江市上下水道局主催の植樹活動に参加	
	エコドライブ啓発活動	しまね自然と環境財団による啓発活動へ参加	11月1日
	松江市環境フェスティバル	くにびきメッセで松江市と共催で開催	11月16日
3月	環境講演会	演題、講師未定	
通年	組織強化の推進活動	組織強化に向けた情報の発信、キャンペーン、会員拡大の推進活動を行う	
	「さんいん環境キャンペーン」協賛名連合広告	年10回程度山陰中央新報に1ページ広告を掲載し、市民会議のPRを行う	
	ホームページ、フェイスブックの管理	ホームページ、フェイスブック上で活動報告等の情報提供を行う	
随時	会報・広報活動	会報の発行、市政広報での広報活動	

平成26年度特別会計予算 (レジ袋削減推進協議会寄付金 交付事業)について



本年度もレジ袋削減推進協議会からの寄付金により、グリーンカーテン運動、全市一斉ライトダウンまつえ2014、環境美化の啓発、環境フェスティバルなどの事業を行っています。

今年度ご寄付をいただいた
事業者の皆さん

(株)みしまや
(株)フーズマーケットホック
イオンリテール(株) イオン松江店・菅田店
(株)Aコープ西日本 (株)一畑百貨店 (株)山京
(株)海星ムサシ エブリイ松江店 JAくにびき

公開シンポジウム

松江市上下水道局・松江市(環境保全部)主催の公開シンポジウム「みんなで支える未来の水循環システムを考える」が、平成26年6月29日(日)くにびきメッセ国際会議場で開催されました。基調講演やパネルディスカッションに熱心に耳を傾けた参加者は、水源環境の保全と災害時の給水の重要性について理解を深めました。

基調講演では、国立環境研究所の石飛博之企画部長が、「新水道ビジョン」について解説。水道管や浄水施設の老朽化が島根県内でも進んでいることを挙げ、災害時の耐震化の必要性について述べられました。



パネリストとして発表する佐藤尚士副代表

パネルディスカッションには石飛博之企画部長と、災害時の応援協定を結んだ松江・福山・尾道の3市の上下水道事業管理者に加え、まつえ環境市民会議 佐藤尚士副代表の5人が登壇。ダム周辺の清掃や植樹などの環境保全活動の事例が発表されました。佐藤尚士副代表は、まつえ環境市民会議の事業活動の紹介をまじえ、水源の確保と環境保全の大切さや災害時の給水対策について発表しました。

節電への取り組み

「全市一斉ライトダウンまつえ2014」の取り組みを6月21日～9月末まで行っています。

まつえ環境市民会議と松江市は地球温暖化防止の取り組みとして、温室効果ガスである二酸化炭素の排出削減のため「節電」の呼びかけを家庭や事業所に行っています。

日常生活の中で節電のことを考え、無理のない方法で出来ることから始めてみませんか。



「グリーンカーテン」の写真を募集します。

省エネを通して地球温暖化の抑制ができるグリーンカーテン活動普及のため、「グリーンカーテン写真コンテスト」を次のとおり行います。

入賞者には、賞状と賞品を贈呈し、オン松江店や環境フェスティバルの会場に展示します。

《テーマ》今年育成された「グリーンカーテン」の写真
《応募点数、サイズ》2枚以内、2Lサイズ以上

《応募方法》①栽培して良かったこと ②工夫した内容
③住所・氏名・電話番号
を記入のうえ、応募先まで持参または郵送。

《応募期間》平成26年8月1日(金)～9月20日(土)まで

《応募上の注意》人物が写る場合は、本人の承諾を得ること。

《応募先・問合せ先》まつえ環境市民会議事務局

〒690-0826 松江市学園南1丁目20番43号
電話 0852-25-0881 FAX 0852-55-5497

実施事業報告

里山保全



竹林整備を行った現地で整備研修とタケノコ掘り
(4月27日☉・5月6日☾・7月19日☉)

朝顔の植栽イベント



*ゴーヤの苗配布に併せて、朝顔の植栽
イベントを開催
イオン松江店(5月4日☉みどりの日)

中海・宍道湖一斉清掃



中海・宍道湖一斉清掃に参加(6月8日☉)



イオン松江店で
ゴーヤの苗を配布
(5月4日☉・
みどりの日)

ゴーヤの苗配布



*グリーンのカーテン運動
市民、事業所、公共施設へ1万6千本のゴーヤ
の苗を配布(5月21日☾・22日☾)



イオン松江店
(6月21日☉夏至)

全市一斉ライトダウンまつえ 2014

*キャンドルとちらし
を配り、ライトダウ
ンと自主的な節電
を呼びかけ



JR松江駅(7月7日☉七夕)

会員の
皆さんからの
ご意見募集!



まつえ環境市民会議は、会員による組織です。
今後の事業や会の運営などについて、
会員の皆さんから建設的な意見等を募集いたします。
事務局までメール、FAXなどでお寄せください。